

発行 豊頃町
〒089 - 5392
中川郡豊頃町茂岩本町 125 番地
☎ 015(574) 2216
発行日 2024 年 5 月 31 日
編集 豊頃町企画課広報情報係

今月の表紙



「そして思い出は常盤色に」
47年の歴史に幕を下ろした豊頃中学校の旧校舎。そこにはたくさんの青春の思い出があります。いつまでも変わらない思い出は、まるで永久不変を表す常盤のようです。

役場などの連絡先

- ◆役場
☎(574) 2211(代表)・FAX(574) 3750(総務課)
- ◆各課等(ダイヤルイン)
- | | |
|------------|-------------|
| 総務課 | ☎(574) 2211 |
| 住民課 | ☎(574) 2213 |
| 福祉課 | ☎(574) 2214 |
| 施設課 | ☎(574) 2215 |
| 企画課 | ☎(574) 2216 |
| 産業課 | ☎(574) 2217 |
| 農業委員会 | ☎(574) 2218 |
| 議会事務局 | ☎(574) 2222 |
| 教育委員会(教育課) | ☎(579) 5801 |
| (図書館) | ☎(579) 5802 |
| (総合体育館) | ☎(574) 2480 |
- ◆支所・出先機関・町内関係機関
- | | |
|------------|-------------|
| 大津支所 | ☎(575) 2021 |
| こどもプラザとよころ | ☎(574) 3931 |
| 保健センター | ☎(574) 3141 |
| 給食センター | ☎(574) 4600 |
| 社会福祉協議会 | ☎(574) 3143 |
| ココロコテラス | ☎(578) 7202 |
- ◆地域情報通信基盤施設の故障受付窓口
NTT 東日本データセンタ ☎ 0120(860) 023
〔24 時間 365 日受付〕

ホームページ

豊頃町 <https://www.toyokoro.jp/>
豊頃町社会福祉協議会 <http://toyokoro-shakyo.com/>

豊頃町の人口と世帯

4 月 30 日現在 (前月比)
住民基本台帳に基づく
人口 2,904 人(ー 9)
男 1,419 人(ー 1)
女 1,485 人(ー 8)
世帯 1,471 世帯(11)

町内の交通事故

交通事故死ゼロ 2,086 人
令和 6 年 1 月 1 日
～ 5 月 10 日 (前年比)
発生 1 件 (0)
死者 0 人 (0)
傷者 1 人 (0)

目次

CONTENTS

旧校舎お別れ見学会が行われました

広報とよころ

- 04 特集 豊頃の台所事情
06 はるにれは見ていた
09 健康だより「巡回ドック 子宮がん乳がん検診」
10 空き家・空き地利活用事業補助金 ほか
11 税金は納期内に納めましょう
12 国民健康保険税の税率について
13 個人住民税の定額減税について ほか
14 後期高齢者医療制度のお知らせ
15 国民年金からのお知らせ
16 コミュニティバスの運行時刻の改正について ほか
17 みんなの図書館
18 我が家のアイドル - 町民文芸

社協だより

- 19 「ガンバルーン オリンピック」盛会に開催されました
20 令和 6 年度事業計画
21 令和 6 年度しゃきょう収支予算
22 能登半島地震復興支援イベント&キッズボランティア ほか
23 頭の体操教室(おとなの寺子屋)開講 ほか
24 『買い物配達サポーター事業』を利用してみませんか? ほか

役場だより

- 25 INFORMATION ◎目次あり
主な施設の行事予定 ほか

裏 とよころカレンダー

洋風どら焼き『パンどら』登場!

北海道豊頃町から新たな和菓子が誕生しました。豊頃町産の小豆(えりも小豆)とよつ葉バターを贅沢に使用した『パンどら』は、地元の想いが込められた味わい深い「あんバターどら焼き」です。

『パンどら』は、老舗和菓子店が閉店し、多くの人々が愛した「豊頃太鼓(どら焼き)」が失われた時、その想いを受け継ぎ、新たなどら焼き作りに挑戦する、そんな想いから生まれた商品です。

価格は 1 個 260 円で、ココロコテラスで販売されています。

問い合わせ
ココロコテラス/
(一社) ココロコ
☎ 015 (578) 7202



旧校舎お別れ見学会が行われました



令和 5 年度で 47 年の歴史に幕を下ろした豊頃中学校の旧校舎の見学会が 4 月 28 日に行われ、卒業生をはじめとした 220 名が見学に訪れ、当時の思い出を振り返り、旧友とともに思い出話に花を咲かせていました。中には十勝管外から訪れる方もいて、十勝口イタルホテルに宿泊して見学会に参加する卒業生もいました。

豊頃中学校が開校したのは昭和 51 年で、それまでたくさんの卒業生を送り出してきました。過ぎた月日は長く、当時とは教室の配置など変わっているところがありつつも、雰囲気は変わっていないと話す方もおり、それぞれの感覚で昔を懐かしんでいました。

卒業生の方からは「自分たちが思春期の頃に過ごした校舎を懐かしく感じる。辛いことや楽しいことがいろいろあった。自分たちの頃は中学校が荒れていた時代で、先生たちが道を踏み外さないように、道しるべを示してくれたことに大変感謝している。最後に校舎を見ることができてよかった」と言葉を送っていました。

令和 6 年度からは新しい校舎で中学生たちは学んでいます。これから未来を担う子どもたちが新しい場所で勉強することを応援したい気持ちで話す方もいて、時代の移り変わっていくことを感じさせる見学会になりました。

思い出の校舎で昔を懐かしむ…
4月28日(日) 日曜

